

# ベローズ弁

# BSV-10F,20F

10K

16K

20K

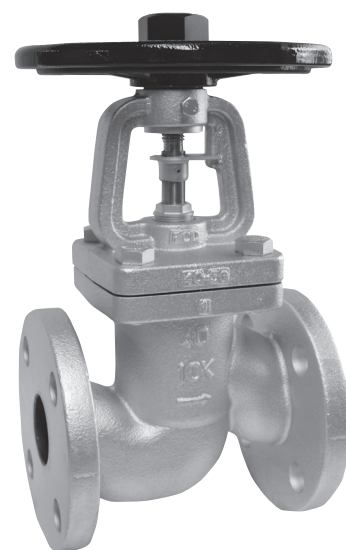
青銅

ダクタイル

## 仕様

型 式	BSV-10F	BSV-20F
適 用 流 体	蒸気・空気・冷温水・油・その他非危険流体	
最 高 圧 力	1.4MPa ※1	2.8MPa ※1
最 高 温 度	300℃ ※1	350℃ ※1
材 質	弁 箱	FCD450
	ボ ン ネ ッ ト	FCD450
	弁 体	SUS
	ベ ロ ー ズ	SUS316Ti相当
接 続	JIS 10KFF	JIS 20KRF

※1 使用圧力と使用温度との関係は、P2-3 JIS B2051圧力-温度基準によります。



2

手動バルブ

## 寸法及び質量

### ● BSV-10F

(mm)

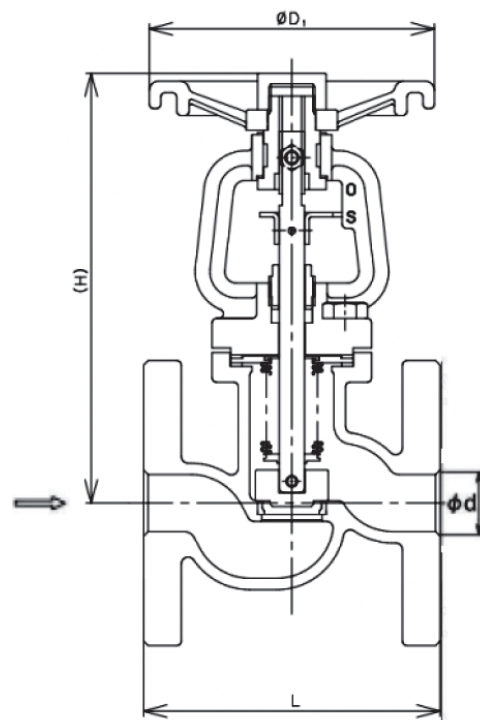
呼び径	d	H	D1	L	質量(kg)
15A	15	184	125	108	3.5
20A	20	184	125	117	4.0
25A	25	188.5	125	127	5.5
32A	32	193	125	140	6.5
40A	40	235.5	180	165	9.5
50A	50	235.5	180	203	11.5
65A	65	252.5	200	216	15.0
80A	80	272.5	200	241	18.5
100A	100	348	250	292	30.0
125A	125	358.5	300	356	48.0
150A	150	440.5	400	406	67.0
200A	200	570.5	450	495	115

### ● BSV-20F

(mm)

呼び径	d	H	D1	L	質量(kg)
15A	15	193	125	110	3.3
20A	20	184	125	120	4.5
25A	25	188.5	125	130	5.5
32A	32	201	125	160	6.2
40A	40	224	150	180	8.0
50A	50	228	150	230	10.2
65A	65	270	180	292	15.0
80A	80	295	200	318	21.0
100A	100	352	250	356	35.0
125A	125	380	300	400	51.0
150A	150	427	400	444	68.0

※部品が無くなり次第、生産終了となります。



## ⚠ 注意

設置及び運転に際しては製品に同梱されております「取扱いに際しての注意事項」をご覧ください。

## 手動バルブ資料

### 取付けに際しての注意事項

- 製品の保管は屋内でゴミや塵埃、湿気が少なく、通気の良い場所にしてください。
- 取付けは熟練した専門の方が、頭部、目、手足を保護した上で行ってください。
- グローブ弁は流体の流れ方向と製品に表示されている矢印の方向を確認の上、正しく取付けてください。
- 製品を接続する配管は、管軸が一直線になるよう芯出しを行い、製品に過大な配管応力が掛からないようにしてください。
- グローブ弁は製品の運搬・保管中にパッキン応力緩和による締め付け圧力の低下からグランドナット部より漏れを発生させる場合があります。ご使用前に必ずグランドナットの増締めを実施してください。
- 配管と製品を接続する際はシール材(シールテープ等)を配管のねじ部に適用してください。シール材は温度・流体等に適したものを使用してください
- 凍結が予想される場合については、凍結防止策やご使用後の水抜き処置を行ってください。
- グローブ弁は、ハンドルを回してバルブを開閉操作する際に、ステムとの摺動によってパッキンの削れかすが流体中に混入する恐れがあります。流体中へのパッキンの削りかすなどの混入を嫌う使用条件では、グローブ弁の下流側にフィルターを設置して除去してください。
- ボール弁は、「全開」「全閉」用として使用することができます。中間開度で使用した場合、エロージョンが発生し弁体、及び弁座面を損傷する恐れがあります。
- グローブ弁の開閉操作は、必ず手作業で行い、ハンドル回しなどは使用しないでください。故障の原因となります。
- グローブ弁、ベローズ弁を全開で使用する場合、バルブの固着防止のため全開状態からハンドルを45°程度戻して使用してください。
- 配管に製品を接続する際は、配管に近い側のスパナ掛け部を使用し、スパナなどの適切な工具を使用してください。又、製品にパイプレンチを掛け配管作業をしないでください。故障の原因となります。(図1)

図1

